



—モンテッソーリ教育指導から—

当園の教育主眼の一つである「モンテッソーリ教育」についてであります。昨年まではモンテッソーリ教育の指導を行うための専用ルームが狭かったことなどから、各クラスで実施せざるをえなかったため、教具を使用しての指導が十分とはいえませんでした。

このため本年は、モンテッソーリ教育の専用ルームを設置致しまして、教具を使用しての教育指導を学年毎に実施しております。

専用ルームでの子どもたちの興味・関心を見てますと、思ったとおり自分で教具を選べることから、とても開放されて自分を発揮できたようです。

教具の使い方は、やさしいものからむずかしいものまで多種多様揃っているため、自分に出来そうなものを楽しそうに選んでいます。

一つの教具をとっても使い方はたくさんあります。このため個々に使い方を含めた指導を行わなければなりません。

子どもたちは、「色々な経験の中から自分がやりたいものは何なのかを自分で見つけ出し活動し始めます。」これが正しく自律への第一歩を踏み出したということなのです。

そして子どもたちは、自分で作った作品は持ち帰ってお父さん・お母さんにも見ってもらって「上手にできたねって」誉めてもらいたいと考えておりますので、園では作品をケースに入れて持ち帰るようにしております。

これからも専用ルームでの指導を踏まえ、『教具に興味を示す時間が長く保てるようになる。』ことを目標として、教育指導に取り組んで参りますとともに、子どもたち一人ひとりとしっかりと向き合っ、思い出多き幼稚園生活を送らせてあげたいと考えております。

どうぞ保護者様におかれましても「期待」と「励まし」のことばをかけていただきますよう重ねてお願い申し上げます。

平成28年6月22日

関東幼稚園

園長 萩山 恭子